

おおい図書館

発行 代表 おおい図書館
 青木 和子
 松本市総台 830-160
 TEL 307-15384

九月市議会報告

10月7日(木) 松本市議会9月定例会本会議で、吉野市議が図書館に関する質問を行ないました。

内容は、大きく分けると、

- (1) これまでの図書館政策について
 - (2) 新たな図書館政策の確立に向けて
- 以上の二点でした。

(1)については、後日あらためて報告します。

問題は、(2)の「用地」に関する質問に対しての回答でした。

議会での慣例により、8月末、吉野市議が質問事項を教育委員会に通

告したところ、用地問題の担当部署

(総務企画本部企画管理室)から、話しておきたいことがあるとの連絡を受け、市の経営状態(財政状態)もある中で、相模台の大蔵省團税中央分析所跡地の買い取りを放棄し、同じく取得を望んでいる聖徳学園に譲りたい意向を告げられ、私たちには吉野市議から知らされました。

松本市が平成6年1月11日付で、大蔵省團東財務局に、文書で、当該地の払い下げを陳情して以来、ずっと言い続けて来たにも拘らず、前言を翻して、買い取りを断念することは、市民との約束を反古にし、期待を裏切った、ということになります。

この件は、議会に先立って聞かれた市議会全員協議会で、全議員に知らされた。しかし、この会では審議や討論の場ではなく、二つの説明だけで、議事録も残さず、ないそうです。

7日の本会議で、吉野市議の「用地」についての質問に、総務企画本部長は、6日の全員協議会で話とある中で、市民は吉野市議から説明してほしい」と答弁しましたが、これが果たして答弁といえるものでしょうか。

吉野市議は、再質問で、「全員協議会には議事録がない。議事録が残る。本会議のこの場で、市民には、ウソと語りたくて、私(吉野市議)から説明せよ」とは、見当違いではないかと問いましたが、本部長は、同じ言葉を引き返しました。

この時の、私達のグループの傍聴者は、26名という多数でしたが、その誰もが、

驚き、あまれていました。

傍聴後、話し合いを持ち、その後、

今後の対応や今後の事を為すべきか、より直

い道を求め、模索してまいります。

松戸市長長期総合計画の第一次実施

計画(H.10年~14年)の見直し作業が行

なわれている中にも、図書館建設

(市は「生涯学習学習会館」と言っています)は、

後退させずに進める意思、とこのこと

の方が、才一の候補だった用地を断念

したことで、計画そのものが宙に浮い

てしまふことを懸念します。決して

どういふことのないよう、私達は様々な

活動を通じて行こうと、決意を新

たにしてまいります。

市民へ求める、より良い図書館

建設のために、より一層、努力したい、

と思っております。

今後、協力をお願いすることがあると思っております。

どうか、よろしくお願い致します。

お願い致します。

先日、お送りしたお知らせ、お願いに

ご協力下さり、市長マックスを入れて

下さった皆様、本当にありがとうございます。

また、返事を受け取った方も、おられ

ると思っております。文面は、同じかもしれませ

んが、その折々、全文を、後に掲載します。

尚、議会傍聴された方、また、傍聴は、

されなかった方も、ご意見を、市長マ

ックスに、入れて頂ければ、本当に嬉しく

思います。

因に、吉野市議の質問に際して、

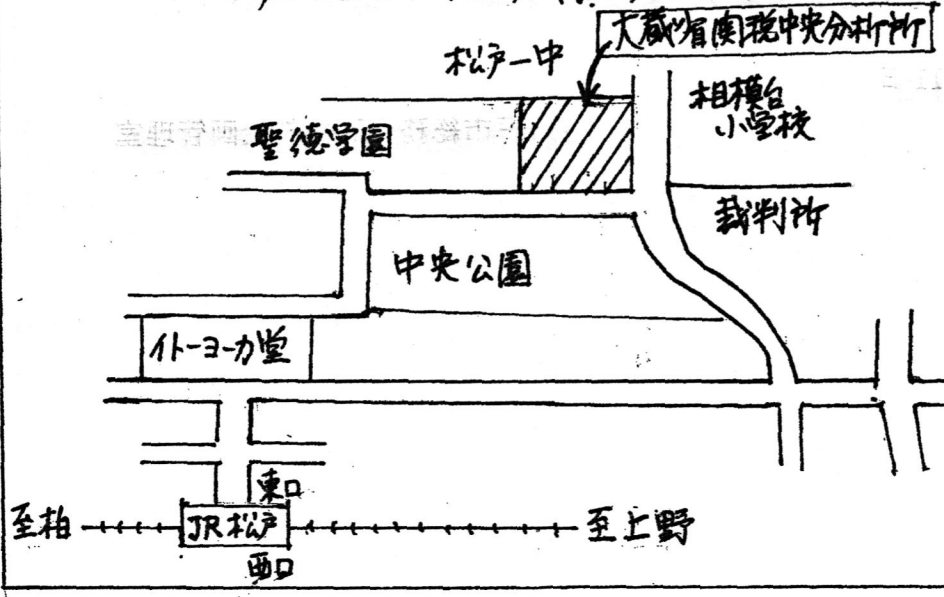
川井市長からの答弁は、全くあり

ませんでした。

市長マックス 366-2301

(文責、青木和子)

大蔵省関税中央分析所へ位置は、左図の通りです。この二三年中に柏市へ移転しますが、現在はまだ左の場所にあります。



青 木 和 子 様

市長専用FAXを送信いただき、ありがとうございました。

生涯学習会館用地についてのメールをいただきましたが、大蔵省関税中央分析所跡地の用地取得断念についての経過について説明させていただきます。

当「関税中央分析所跡地」の移転後の跡地払い下げにつきましては、従前から松戸市と聖徳大学の2者からの払い下げの要望があり、大蔵省では、地元で調整して、平成12年12月までに結論を出してほしいとのことでした。

これを受け、本市としては、市長を中心とする「経営会議」において、「生涯学習会館」の建設の場所については、新たに購入するのではなく、現有の公有地等の活用により、当初の目的を達成することができ、又、そのように実現できる可能性が十分ある、と総合的に判断いたしました。

当該用地の取得は断念するものの、決して「生涯学習会館」の建設を断念するものではありません。逆にその実現の具現化に向けて積極的に取り組んでいきたいと考えております。

今後その実現については、十分市民の方々並びに議会との話し合いを深めて46万都市に相応しい、かつ21世紀に誇れる「生涯学習会館」実現のために努力してまいります。

何卒、ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成12年9月11日

松戸市総務企画本部企画管理室

聖母之歌

Handwritten text at the top of the page, possibly a title or introductory note.

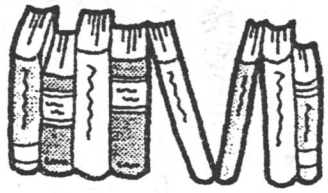
Handwritten text in the upper middle section.

Handwritten text in the upper middle section.

Handwritten text in the upper middle section.

Handwritten text in the upper middle section.

Handwritten text in the upper middle section.



Handwritten text in the lower middle section.

Handwritten text in the lower middle section.

Handwritten text in the lower middle section.

Handwritten text in the lower middle section.

Handwritten text in the lower middle section.

Handwritten text in the bottom left section.

Handwritten text in the bottom left section.

Handwritten text in the bottom left section.

Handwritten text in the bottom left section.

Handwritten text in the bottom left section.

Handwritten text in the middle left section.

Handwritten text in the bottom right section.

18. 000